

V 令和4年度長崎県立大崎高等学校「学校評価」

1 目的

- (1) 本校教育目標や経営方針を達成するための教育計画について、その実施状況や目標達成状況を点検・評価して成果や課題を明らかにすることにより、学校運営や教育活動の改善に生かし、本校の教育力の一層の向上を図る。
- (2) 生徒、保護者、地域住民の意見を聞き、評価の客観性を高めるとともに、その結果を公表することで、学校の説明責任を果たし、「開かれた学校づくり」を推進する。

2 学校評価委員会の設置

- (1) 長崎県立大崎高等学校「学校評価委員会」を設置する。
- (2) 学校評価委員会は、評価計画表の作成、評価の実施・集計・公開の策定、報告書の作成等に当たる。

3 評価結果の公開

- (1) 保護者代表（PTA役員）等の出席を得て、教職員と共に課題を検討し、学校経営に活かす。
- (2) PTA役員会、学校評議員会等に情報提供して広く意見を求める。
- (3) 「学校だより」、「ホームページ」等で、機会あるごとに保護者や地域住民・関係機関等に広く公開する。

4 分 担

実施対象者	生徒	保護者	教職員	備 考
集計・分析	教頭・教務・学年主任			※アンケート用紙の印刷は教務が行う

5 スケジュール

	日付(期限)	備 考
学校評価委員会	10/13(木)	実施要項ならびに質問票の検討等
職員会議	10/17(月)	
配 付	10/19(水)	保護者案内(通知表に同封)
回収締切	11/11(金)	生徒実施:10/24~10/28
集計・分析	12/2(金)	分析検討
学校評価委員会	12/16(金)	
職員会議	12/23(金)	
公 開	2/17(金)	学校評議員会
	2/17(金)	PTA役員会
	3/中旬	HP等

6 調査の概要

- (1) 実施期間 令和4年10月
- (2) 回収率(回収数/対象数)
 - ① 生徒による評価(アンケート) 109/118(92.4%) ※昨年99.1%
 - ② 保護者による評価(アンケート) 96/118(81.4%) ※昨年78.9%
 - ③ 職員による評価(アンケート) 21/21(100.0%) ※管理職・ALTを除く

7 その他

- (1) 年度ごとに冊子化して保存し、継続的な研究課題とする。
- (2) 県教育委員会へ4月末までに報告する。【教頭】

令和4年度 学校評価アンケートの結果(保護者)

【評価】 4：よくあてはまる 3：ややあてはまる
2：あまりあてはまらない 1：ほとんどあてはまらない

質 問 事 項		1年	2年	3年	平均
子ども自身に関する事	1 基本的な生活習慣が身に付き、自主性が育っている。	3.23	3.28	3.42	3.29
	2 学校内・学校外の活動に参加して、その経験が生活に活かされている。	3.17	3.25	3.42	3.27
	3 基礎的・基本的な学力が身に付いている。	2.60	2.83	2.92	2.78
	4 学校の勉強に限らず、目標に向かって自ら努力する姿勢が育っている。	3.19	3.05	3.38	3.18
	5 家庭学習の習慣が付いている。	2.35	2.47	2.81	2.51
	6 自分の将来について真剣に考え、進路希望が具体化している。	2.80	2.68	3.50	2.93
	7 子供と進路について話し合いができています。	2.94	2.73	3.41	2.96
	8 思いやりの気持ちを持って周囲と接する姿勢が育っている。	3.23	3.28	3.27	3.26
	9 部活動やその他の諸活動を通じて高校生らしい生活を送っている。	3.53	3.63	3.63	3.60
	10 学習と部活動の両立ができています。	2.79	2.85	3.17	2.91
学校に関する事	11 学校の教育方針を理解している。	2.93	3.05	3.25	3.06
	12 学校は進路指導に熱心に取り組んでいる。	3.45	3.29	3.50	3.40
	13 ホームページや学校だより等で学校の様子は保護者に知らされている。	3.33	3.41	3.26	3.35
	14 学校と家庭はうまく連携している。	3.19	3.11	3.13	3.14
	15 大崎は「地域の学校」として地域との関わりを大事にしている。	3.61	3.38	3.35	3.45

＜ 分析及び課題と改善策 ＞

《1学年》

- ・学校に関する事はおおむね評価されているが、学校の教育方針については低評価なので、理解してもらう努力が必要。
- ・子ども自身に関する事は
3、5、6、7 の「学力、学習習慣、進路」について課題を感じている保護者が多い。
⇒学力向上と習慣に関してはタブレットを活用し、個に応じた指導を充実させる。
⇒進路については個別に機会をとらえて、声掛け・面談を行い具体的な志望を持たせる。
- ・10「学習と部活動の両立」
⇒学業を疎かにさせない指導を徹底していく。

《2学年》

【学習や進路について】

No.3「基礎・基本的な学力」No.5「家庭学習の習慣」No.10「学習と部活動の両立」で、評価が低い。また、No.6・7の進路に関する評価が低い。特に、No.7「子どもと進路について話し合いができています」の評価が低く、保護者の皆様は、もっと子供たちと話し合いをする時間が必要であると強く感じていることが分かる。学習や進路に関する情報を提供し、親子で話をするきっかけを提供することが今後の課題であると感じる。

【その他】

No.8「思いやりの気持ち」No.9「高校生らしい生活」といった、生徒の内面に関する評価や、学校に関する事ではおおむね良好な評価だった。保護者と連携し、保護者や生徒達から信頼されるような学級および学年経営を今後もめざしていきたい。

《3学年》

【2年次の時と比べて】

- ・進路に関する事：④⑦⑫は評価UP ⇒ 受験学年として姿勢が保護者に伝わった表れか。
- ・学校に関する事：⑬⑭は評価DOWN ⇒ 学校での取り組みに保護者が関わっていないことの表れか。
- ・学習面：③⑤は評価DOWN ⇒ 依然として低い数値。学力試験での受験者が少なく、3年次でも評価DOWN。

全体として、進路実現に向けた生徒の前向きな姿勢は保護者の高評価につながっていると思われる。一方で、学校行事や学校の指導などの取り組みは、保護者に伝わっていない。コロナで保護者参加の行事ができていないことと、生徒、保護者間のコミュニケーションが十分取れていないことが要因の一つと考えられる。

令和4年度 学校評価アンケートの結果(生徒)

【評価】 4：よくあてはまる 3：ややあてはまる
 2：あまりあてはまらない 1：ほとんどあてはまらない

質問	質問事項	1年	2年	3年	平均
1	学校の校訓を知っている。	2.88	3.11	3.32	3.10
2	授業に前向きに取り組んでいる。	3.44	3.43	3.29	3.39
3	家庭学習を行っている。	1.94	2.54	2.42	2.33
4	分からないところ等を質問に行っている。	2.44	2.50	2.71	2.54
5	テストの成績以外の面(発表・課題提出等)でも学習の評価がなされていると思う。	3.31	3.02	3.32	3.19
6	校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している。	3.47	3.48	3.71	3.54
7	進路に関する情報を十分得ている。	2.63	2.43	3.71	2.85
8	先生は親身になって相談にのってくれる。	3.19	3.20	3.61	3.31
9	生徒会活動(専門委員会・行事・その他)に積極的に参加している。	3.06	3.26	3.16	3.17
10	学校行事等には楽しく参加している。	3.38	3.50	3.52	3.47
11	学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい。	3.19	3.22	3.65	3.33
12	緊急時(火災・交通事故・不審者等)にどうすればよいかを知っている。	3.44	3.46	3.74	3.53
13	部活動には積極的に参加している。[3年生は積極的に参加していた。]	3.63	3.83	3.65	3.72
14	朝の10分間読書は有意義に過ごしている。	3.34	3.11	3.42	3.27
15	学校の清掃や地域の清掃活動にまじめに取り組んでいる。	3.66	3.63	3.71	3.66
16	授業に必要な施設・設備が整っている。	3.16	3.28	3.26	3.24
17	できるだけ地域の行事に参加している。	/	/	/	/
18	講演会や講話は役に立っている。	3.03	3.15	3.23	3.14
19	進路や悩み等について保護者とよく話をする。	3.00	2.96	3.19	3.04
20	学校に目的を持って登校している。	2.91	3.04	3.39	3.10
21	政治や選挙に関心があり、社会への参加を考えている。 (「関心を持ち始めた」・「自分のできることを考えはじめた」も含む)	2.78	2.78	3.10	2.87

＜ 分析及び課題と改善策 ＞

《1学年》

- 1.【校訓】なぜこの校訓がかかげられているのかを確認し、日常生活の中で触れることが必要だと考える。
 3.【家庭学習】大学進学を目指す生徒が存在する以上は、タブレットを有効に活用し個に対応した学習方法を指導しなければならない。
 7.【進路情報】12/13に日本ドリコム企画の進路相談会へほぼ全員が参加するので評価は上がると思う。
 20.【登校する目的】野球部員の回答は、どうだったのだろうか？ 学年の半数生徒が評価”3ややあてはまる”と回答している。野球部員の評価が低ければ、結果が出ないことは明白である。
 21.【政治選挙への関心・社会参加】高3で成人になることを自分の事としてとらえなければならない。

《2学年》

【学習について】

No.3「家庭学習」・4「質問をしている」で評価が低い。一方で、No.2「授業に前向きに取り組んでいる」で自己評価が高い点は大切にしたいところである。まずは、学習の基本である「授業」を大切にすることを育て、その意識を授業以外の学びへと深化させていくことが今後の課題である。

【進路について】

No.7「進路に関する情報を十分得ている」での評価が低い。学校からの情報提供はもちろんだが、ただ受身で待つだけでなく、生徒自身が自分の進路に対して主体的に考え、自ら探究する姿勢を育てたい。No.19「進路や悩み等について保護者とよく話をする」は、例年、評価が低い項目であったが、今年度はやや上昇している。合宿所生については、保護者とコミュニケーションを図る機会が限られているが、その中でも進路や悩みについて、昨年度よりは保護者との交流ができていないのではないかと考えられる。次年度の進路決定に向け、さらに密な交流を期待したい。

《3学年》

全体的に自己評価は高い。

【特に、高評価】

- ・進路に関する項目⑦⑧ ・学校生活に関する項目⑥⑩⑪⑬⑮

【低評価】

- ・学習面に関する項目③④

進路実現に向けて前向きに取り組める学校の環境が学校生活の充実にもつながったのではないと思う。学習への積極性に課題が残るが、進路実現に学力試験が必要でない生徒が多くいたことも要因の一つと考えられる。小論文、面接、志望理由書などが主な受験準備、対策となった生徒がとて多かった。

学校評価アンケートの結果（3年間の推移）

【評価】 4：よくあてはまる 3：ややあてはまる
 2：あまりあてはまらない 1：ほとんどあてはまらない

<保護者>

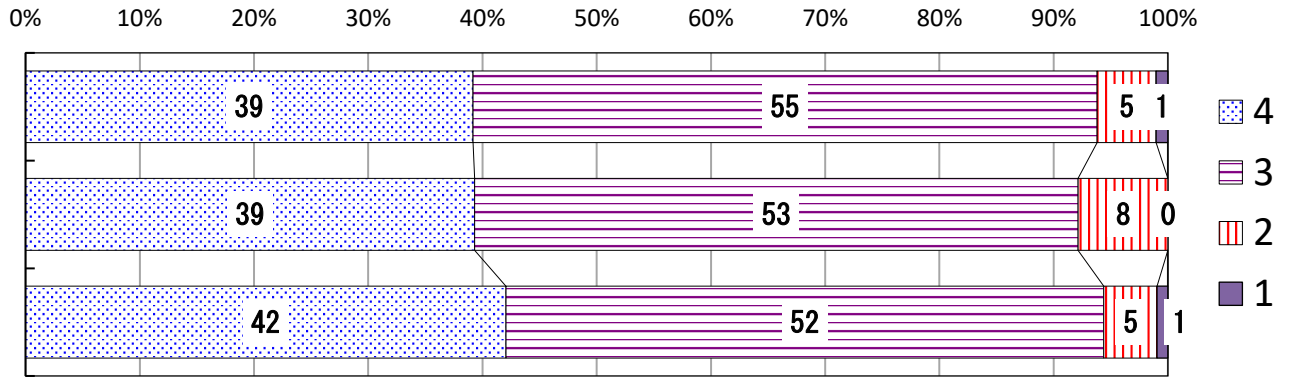
質 問 事 項		R2	R3	R4
1	基本的な生活習慣が身に付き、自主性が育っている。	3.32	3.31	3.29
2	学校内・学校外の活動に参加して、その経験が生活に活かされている。	3.37	3.42	3.27
3	基礎的・基本的な学力が身に付いている。	3.03	3.04	2.78
4	学校の勉強に限らず、目標に向かって自ら努力する姿勢が育っている。	3.21	3.27	3.18
5	家庭学習の習慣が付いている。	2.86	2.81	2.51
6	自分の将来について真剣に考え、進路希望が具体化している。	3.07	3.03	2.93
7	子どもと進路について話し合いができています。	2.96	2.88	2.96
8	思いやりの気持ちを持って周囲と接する姿勢が育っている。	3.37	3.39	3.26
9	部活動(体育・文化)その他の諸活動を通じて高校生らしい生活を送っている。	3.54	3.69	3.60
10	学習と部活動の両立ができています。	3.12	3.15	2.91
11	学校の教育方針を理解している。	3.18	3.26	3.06
12	学校は進路指導に熱心に取り組んでいる。	3.41	3.52	3.40
13	ホームページや学校だより等で学校の様子は保護者に知らされている。	3.18	3.17	3.35
14	学校と家庭はうまく連携している。	3.17	3.21	3.14
15	大崎は「地域の学校」として地域との関わりを大事にしている。	3.37	3.39	3.45

<生徒>

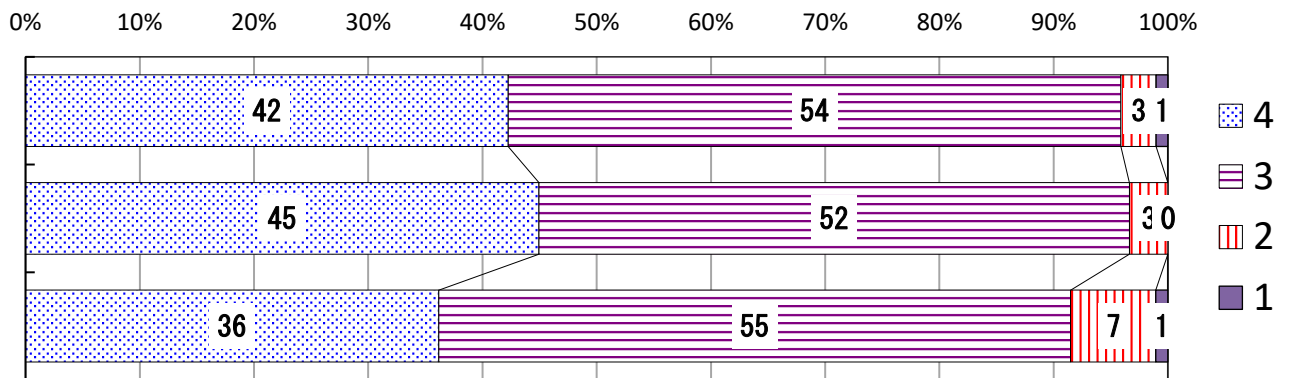
質 問 事 項		R2	R3	R4
1	学校の校訓を知っている。	3.05	3.07	3.10
2	授業に前向きに取り組んでいる。 ※R3まで:授業はよくわかる。	3.07	3.02	3.39
3	家庭学習を行っている。	2.59	2.38	2.33
4	分からないところ等を質問に行っている。	2.41	2.34	2.54
5	テストの成績以外の面(発表・課題提出等)でも学習の評価がなされていると思う。	3.17	3.16	3.19
6	校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している。	3.35	3.51	3.54
7	進路に関する情報を十分得ている。	2.97	2.79	2.85
8	先生は親身になって相談にのってくれる。	3.22	3.21	3.31
9	生徒会活動(専門委員会・行事・その他)に積極的に参加している。	3.13	3.02	3.17
10	学校行事等には楽しく参加している。	3.33	3.50	3.47
11	学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい。	3.14	3.23	3.33
12	緊急時(火災・交通事故・不審者等)にどうすればよいかを知っている。	3.32	3.24	3.53
13	部活動には積極的に参加している。[3年生は積極的に参加していた。]	3.56	3.77	3.72
14	朝の10分間読書は有意義に過ごしている。	3.43	3.49	3.27
15	学校の清掃や地域の清掃活動にまじめに取り組んでいる。	3.47	3.52	3.66
16	授業に必要な施設・設備が整っている。	3.31	3.28	3.24
17	できるだけ地域の行事に参加している。(R3・R4は新型コロナ感染拡大を理由に質問項目から除外)	2.95		
18	講演会や講話は役に立っている。	3.11	3.00	3.14
19	進路や悩み等について保護者とよく話をする。	2.93	2.91	3.04
20	学校に目的を持って登校している。 R3まで:学校には毎日元気に登校している。	3.30	3.51	3.10
21	政治や選挙に関心があり、社会への参加を考えている。 (「関心を持ち始めた」・「自分のできることを考えはじめた」も含む)	2.68	2.57	2.87

【評価】 4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:ほとんどあてはまらない

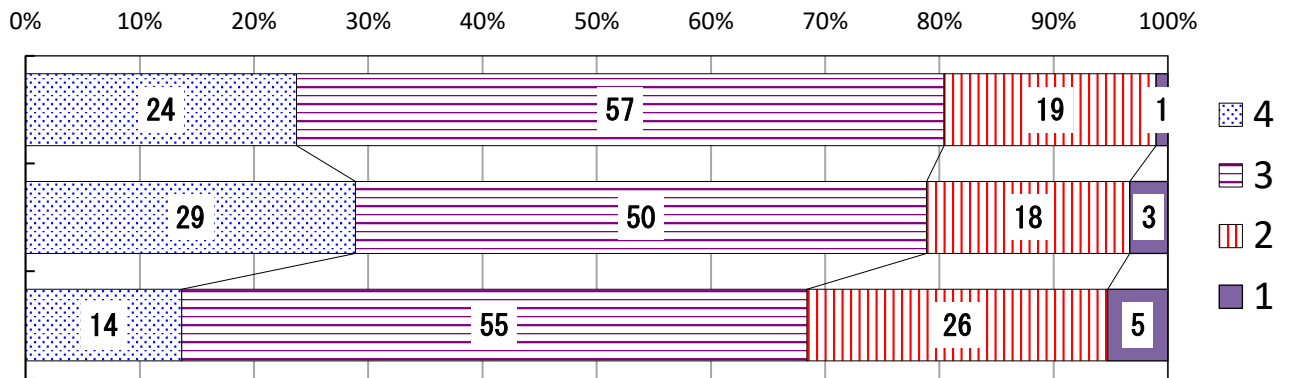
1. 基本的な生活習慣が身に付き、自主性が育っている。



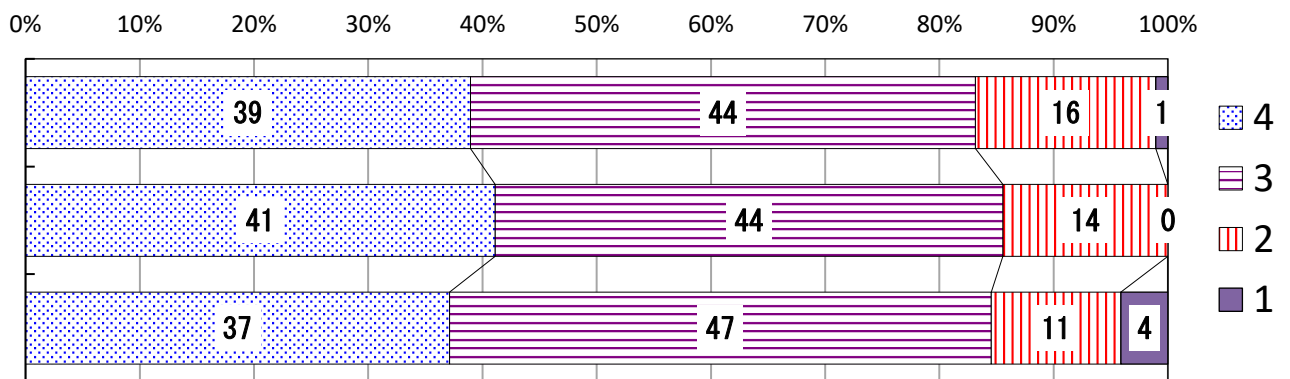
2. 学校内・学校外の活動に参加して、その経験が生活に活かされている。



3. 基礎的・基本的な学力が身に付いている。

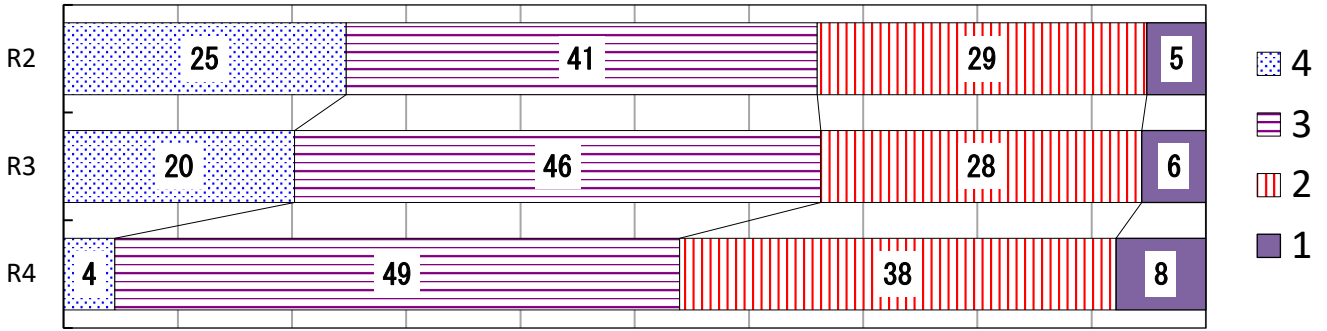


4. 学校の勉強に限らず、目標に向かって自ら努力する姿勢が育っている。



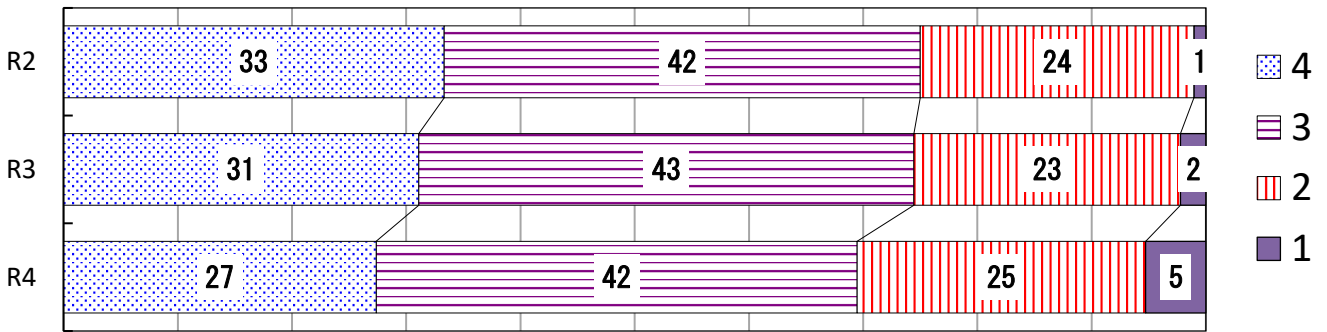
5. 家庭学習の習慣が付いている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



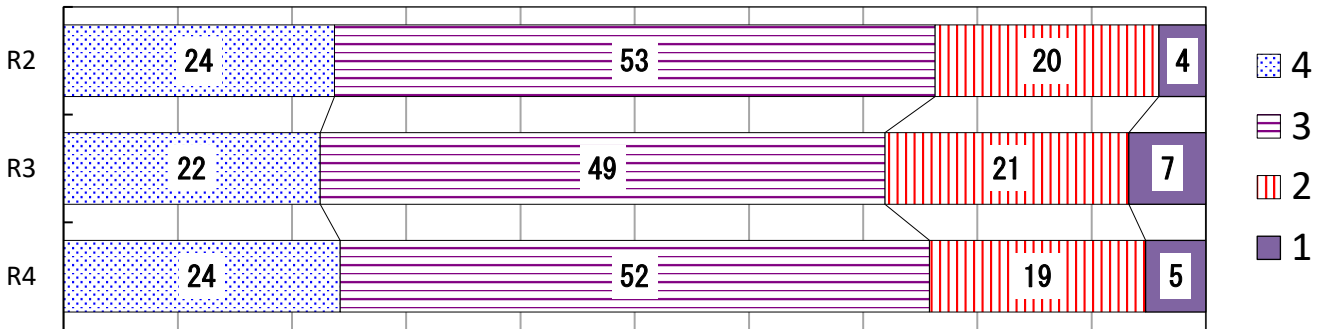
6. 自分の将来について真剣に考え、進路希望が具体化している。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



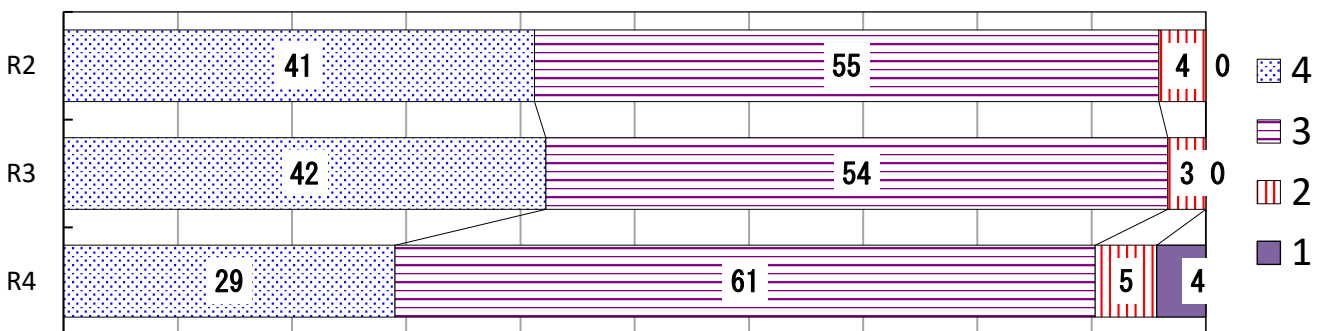
7. 子供と進路について話し合いができています。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

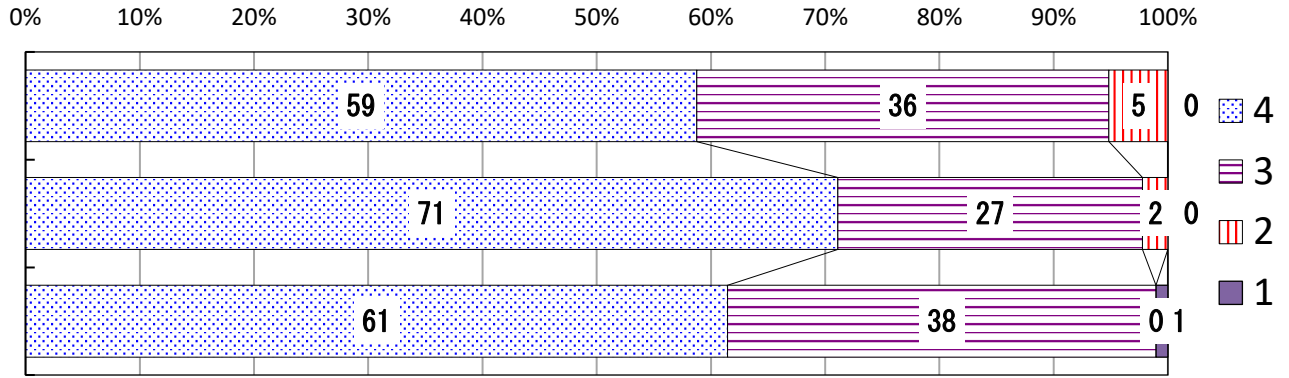


8. 思いやりの気持ちを持って周囲と接する姿勢が育っている。

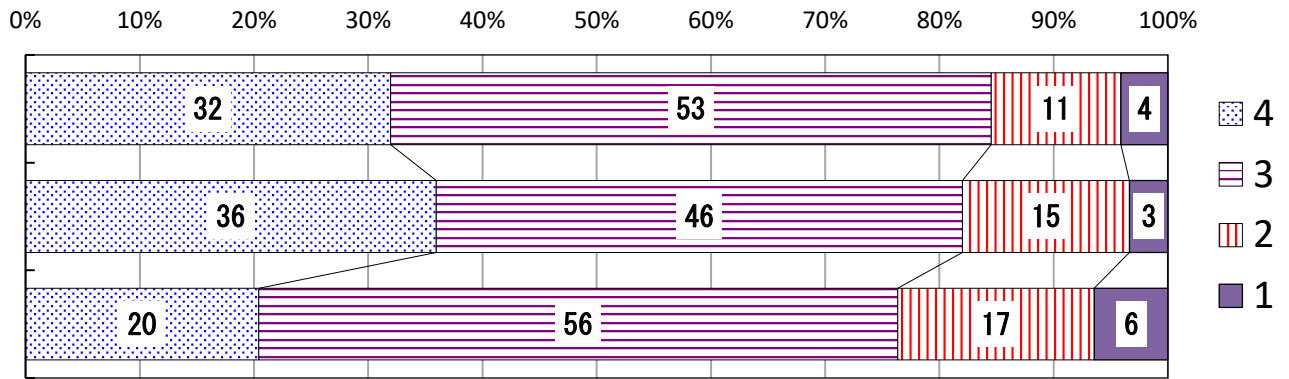
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



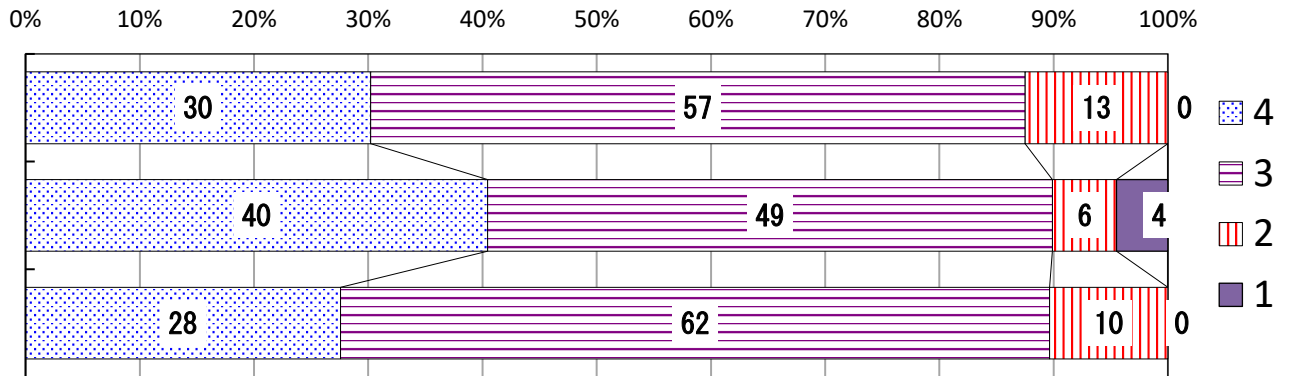
9. 部活動(体育・文化)その他の諸活動を通じて高校生らしい生活を送っている。



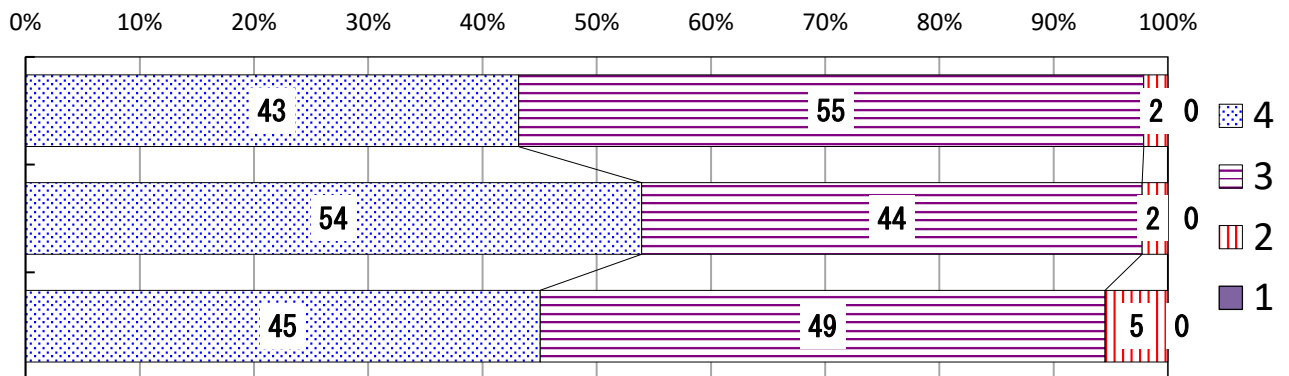
10. 学習と部活動の両立がきている。



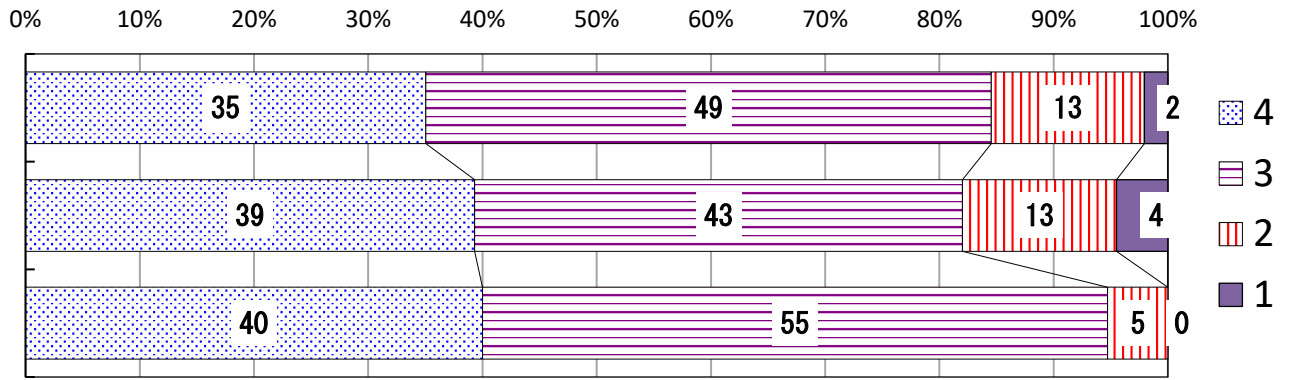
11. 学校の教育方針を理解している。



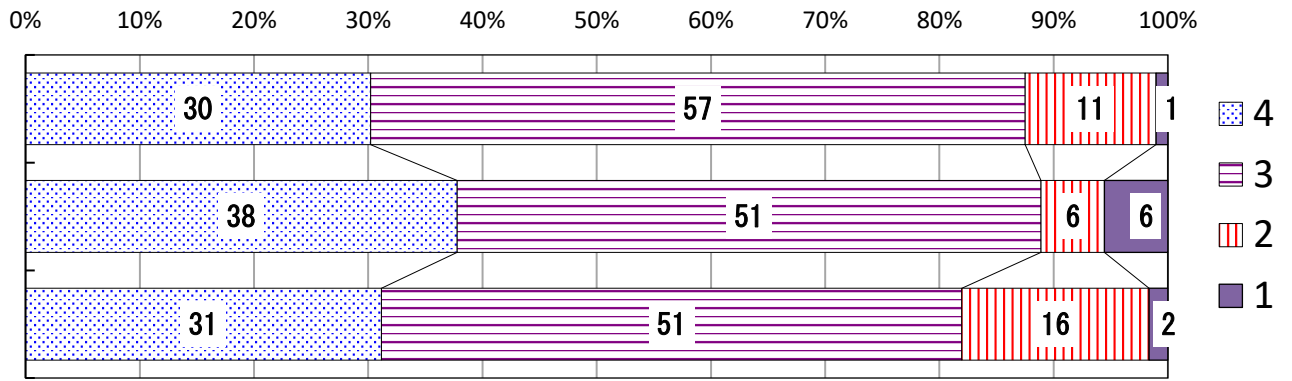
12. 学校は進路指導に熱心に取り組んでいる。



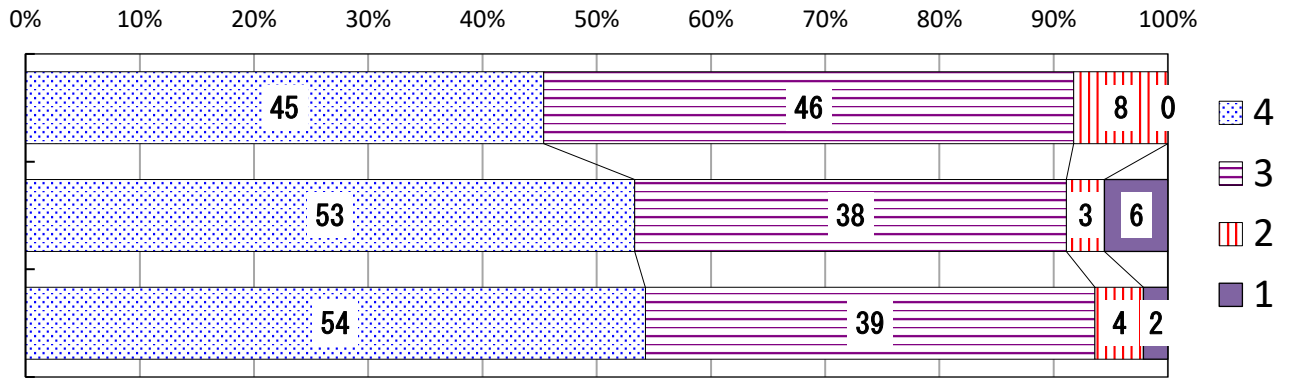
13. ホームページや学校だより等で学校の様子は保護者に知らされている。



14. 学校と家庭はうまく連携している。

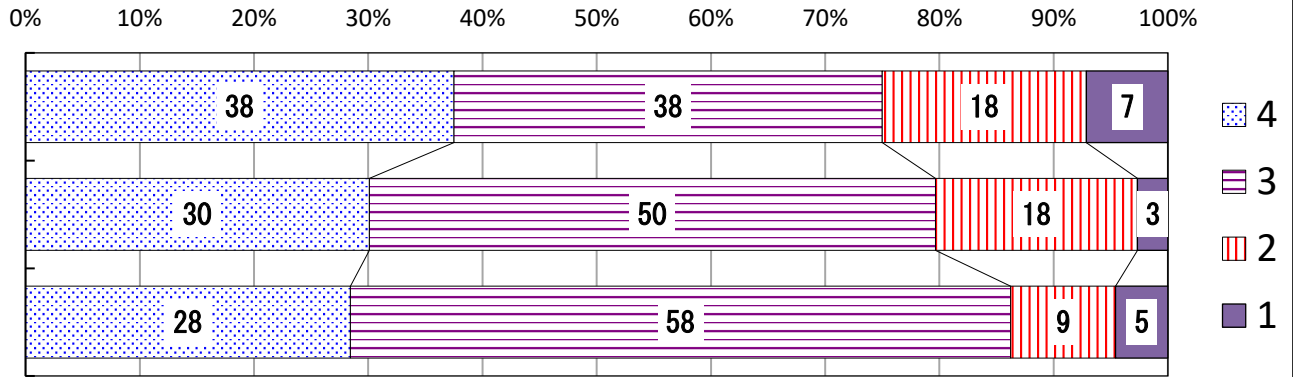


15. 大崎は「地域の学校」として地域との関わりを大事にしている。

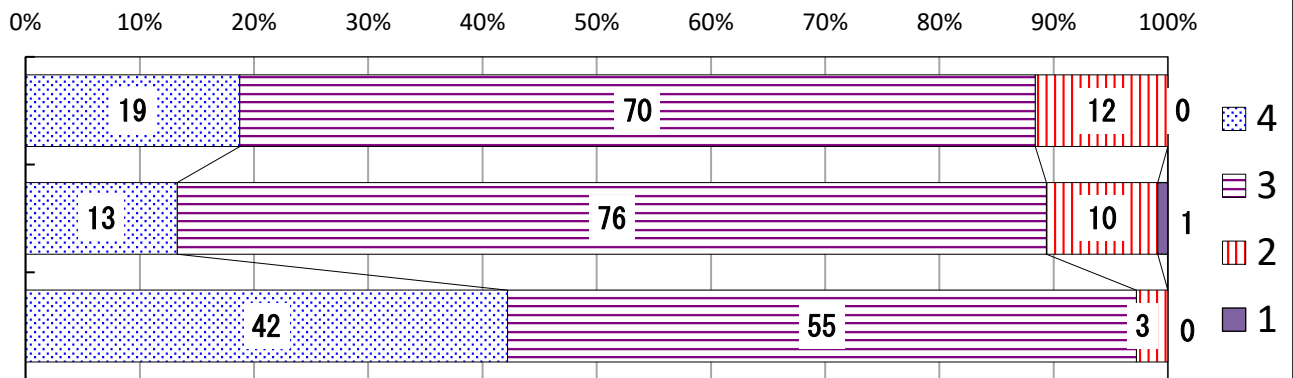


【評価】 4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:ほとんどあてはまらない

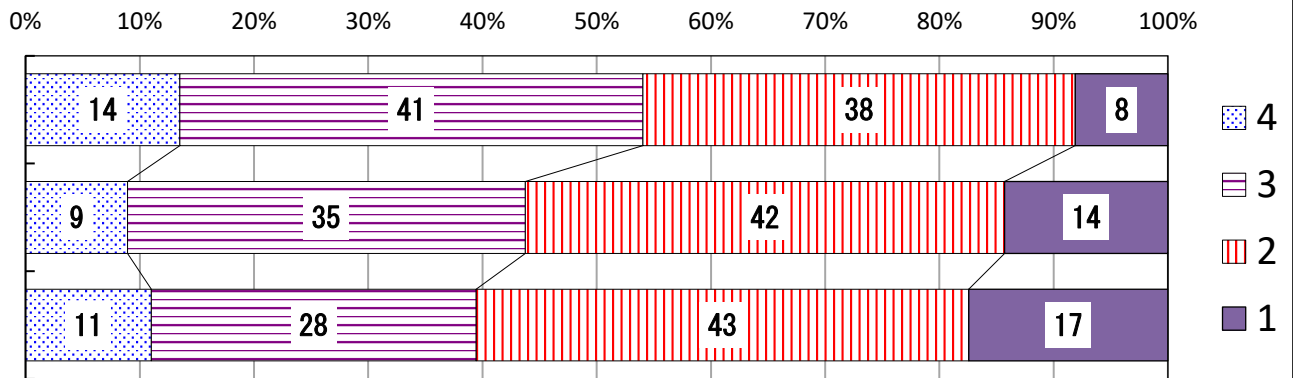
1. 学校の校訓を知っている。



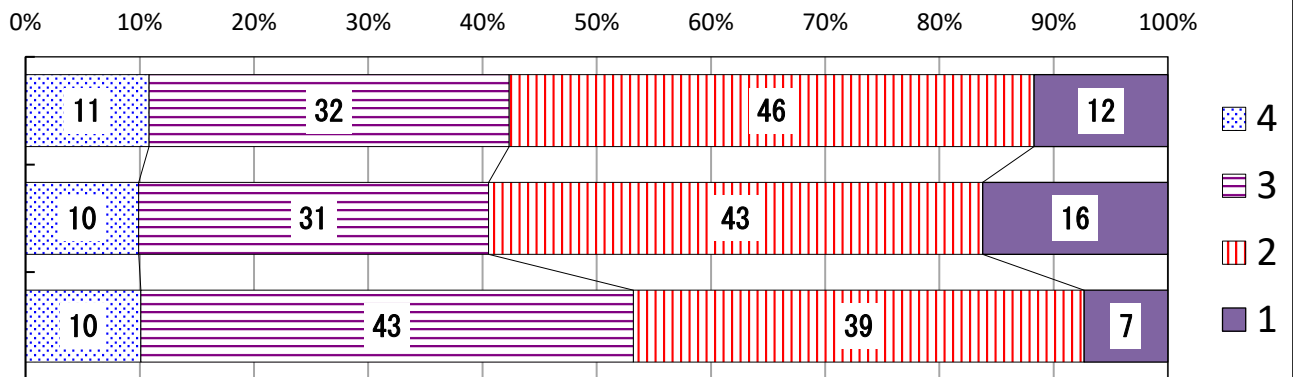
2. 授業に前向きに取り組んでいる。



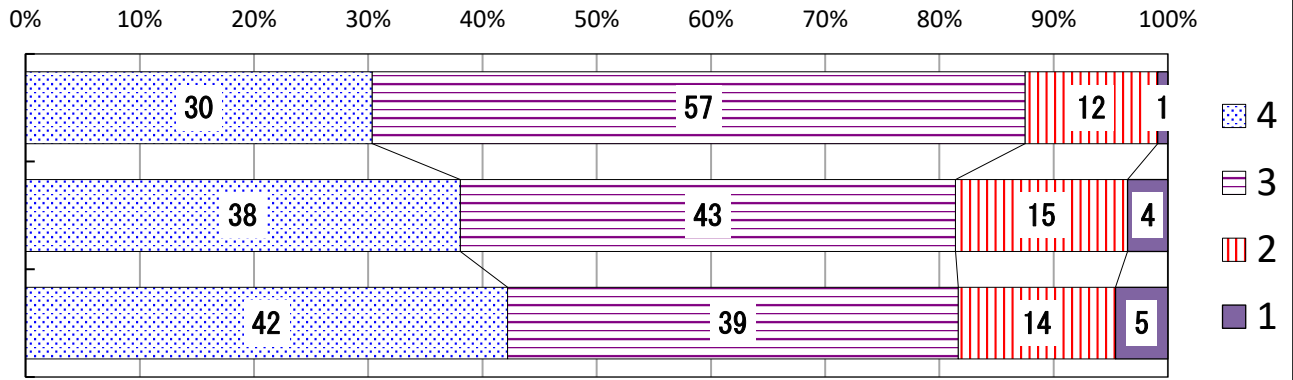
3. 家庭学習を行っている。



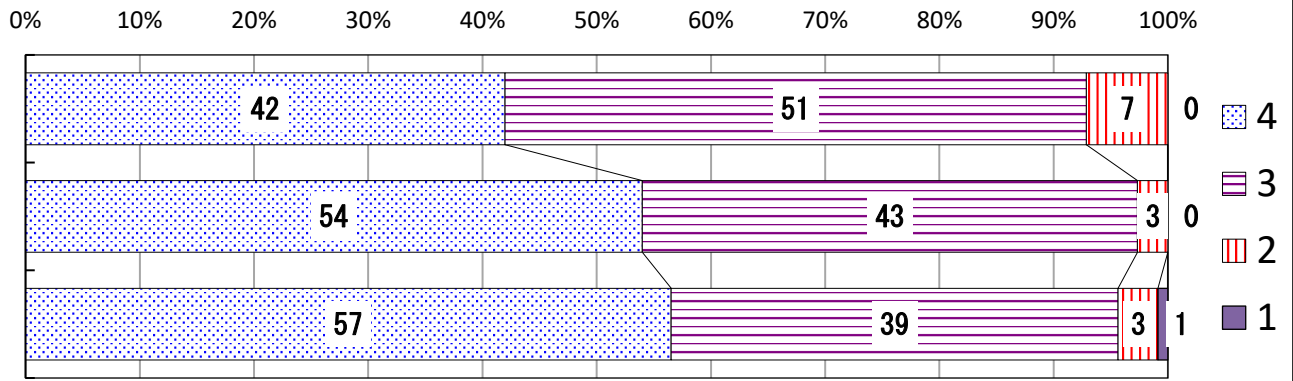
4. 授業で分からないところ等を質問に行っている。



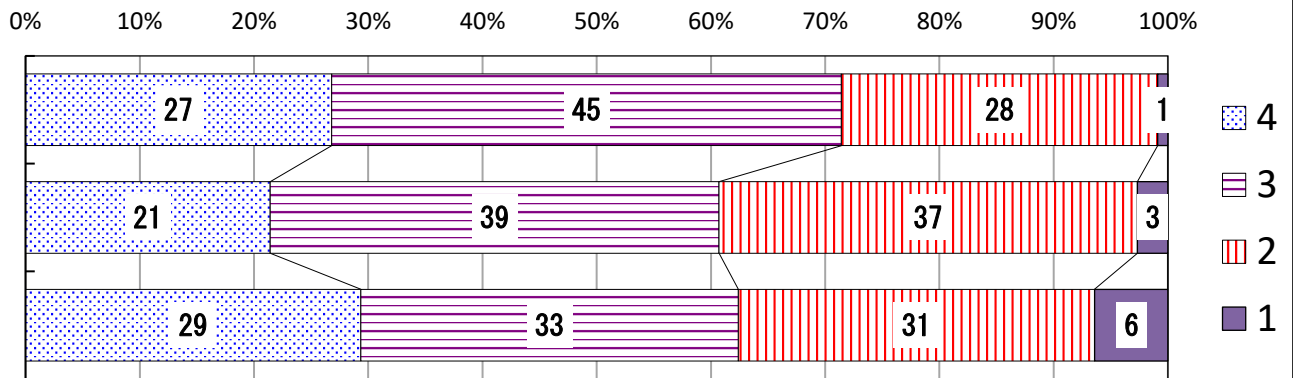
5. テストの成績以外の面（発表・課題提出等）でも学習の評価がなされていると思う。



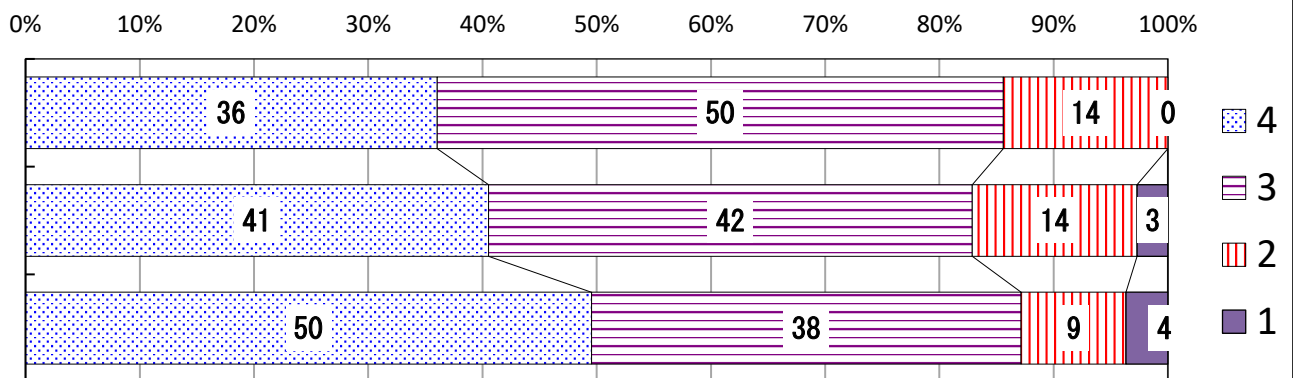
6. 校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している。



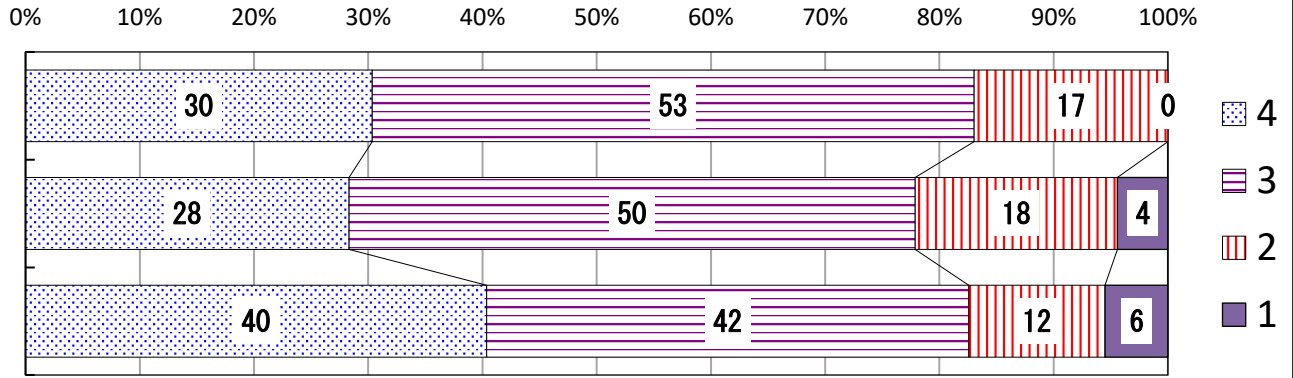
7. 進路に関する情報を十分得ている。



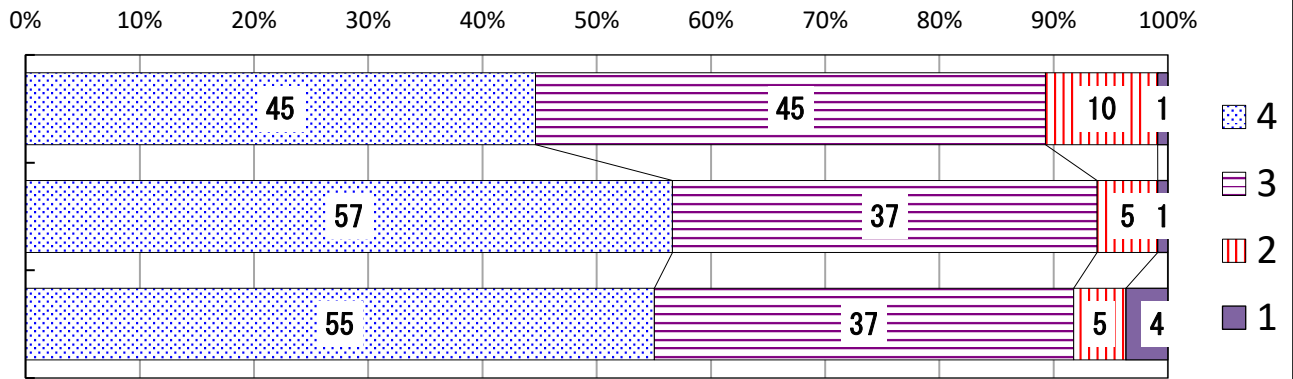
8. 先生は親身になって相談にのってくれる。



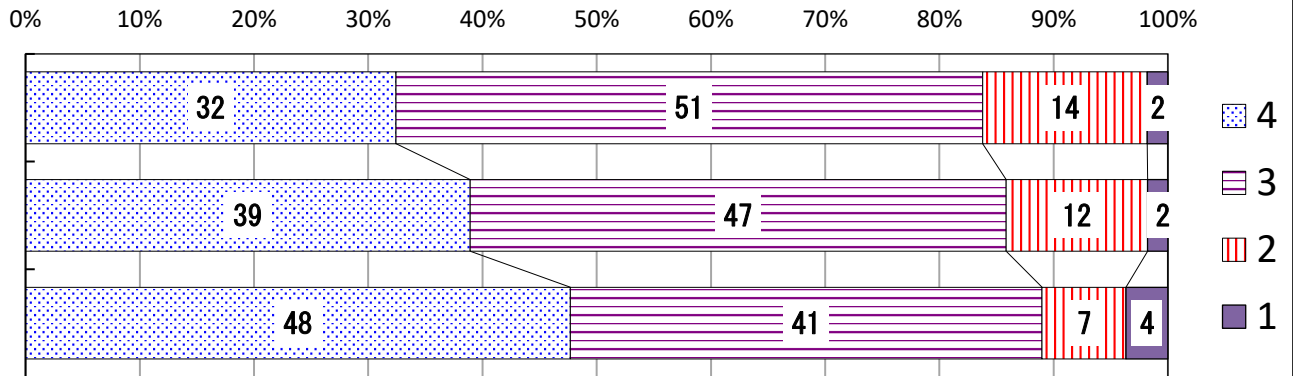
9. 生徒会活動(専門委員会・行事・その他)に積極的に参加している。



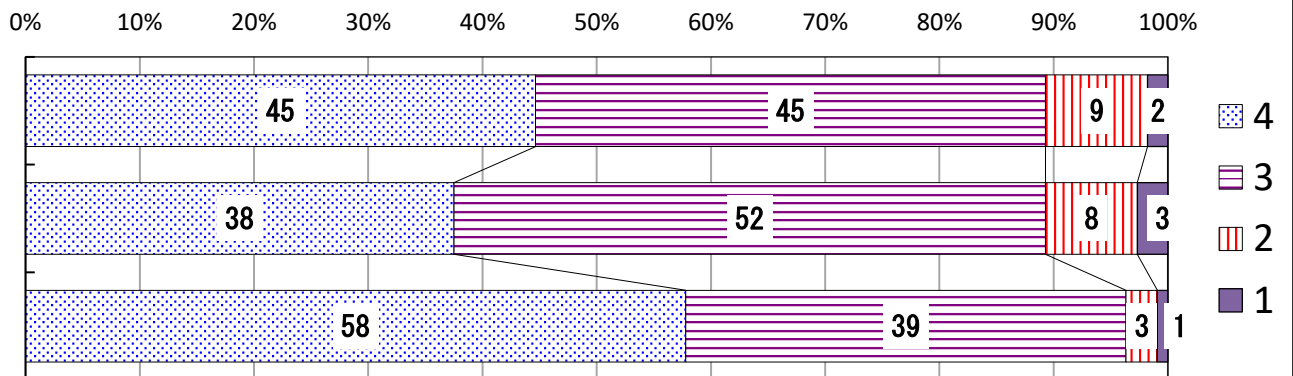
10. 学校行事等には楽しく参加している。



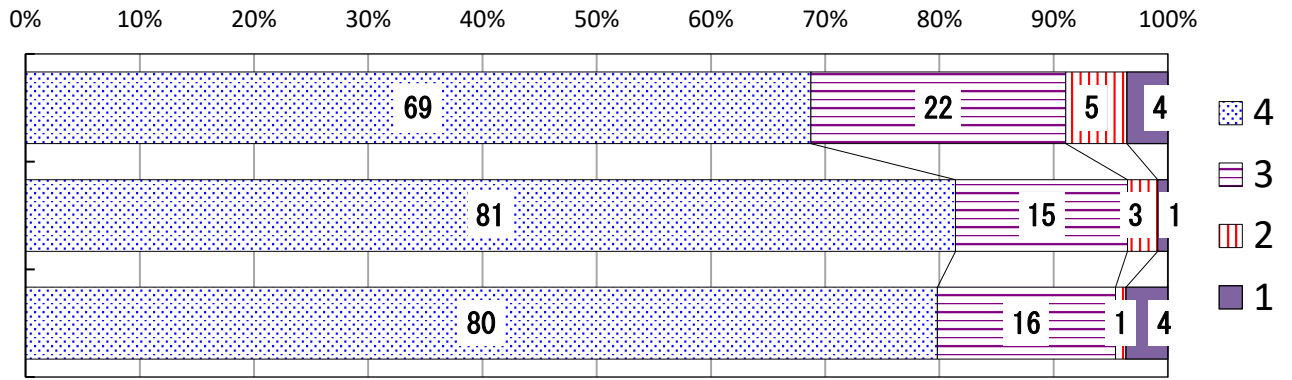
11. 学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい。



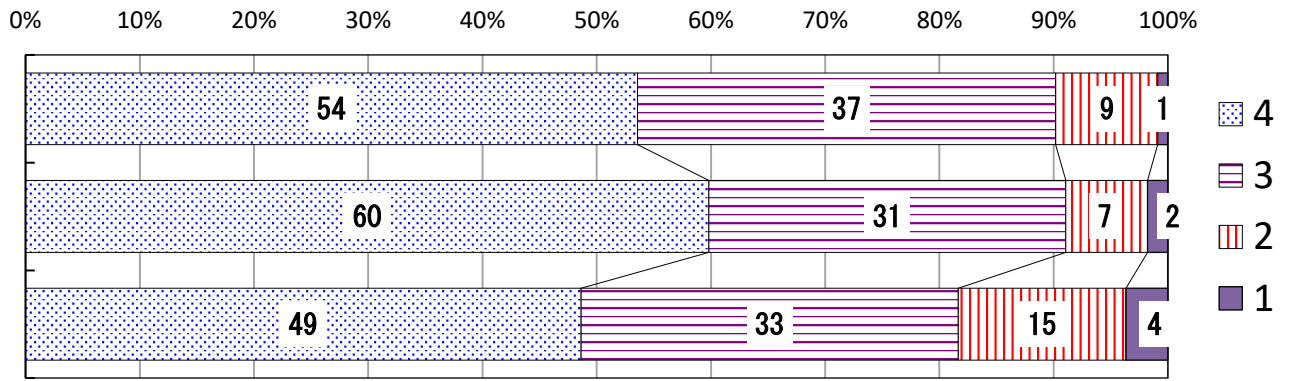
12. 緊急時(火災・交通事故・不審者等)にどうすればよいかを知っている。



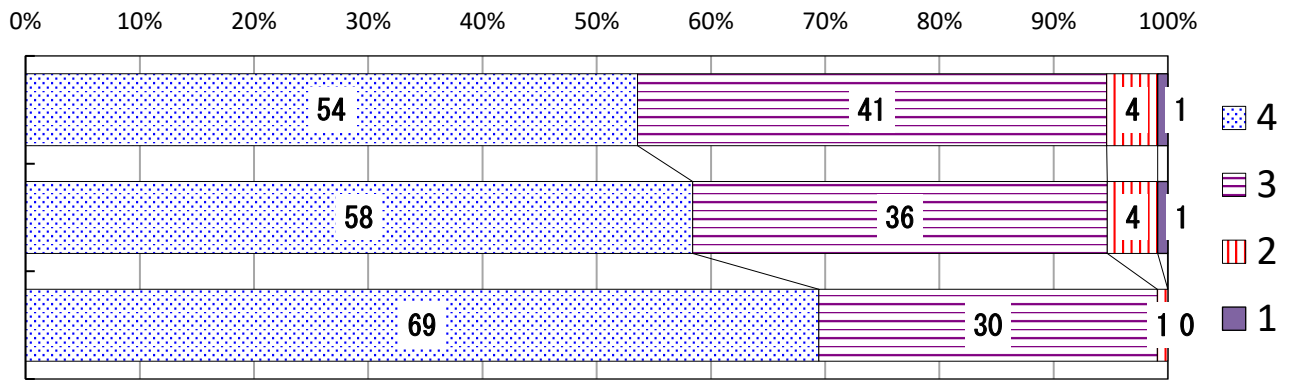
13. 部活動には積極的に参加している。



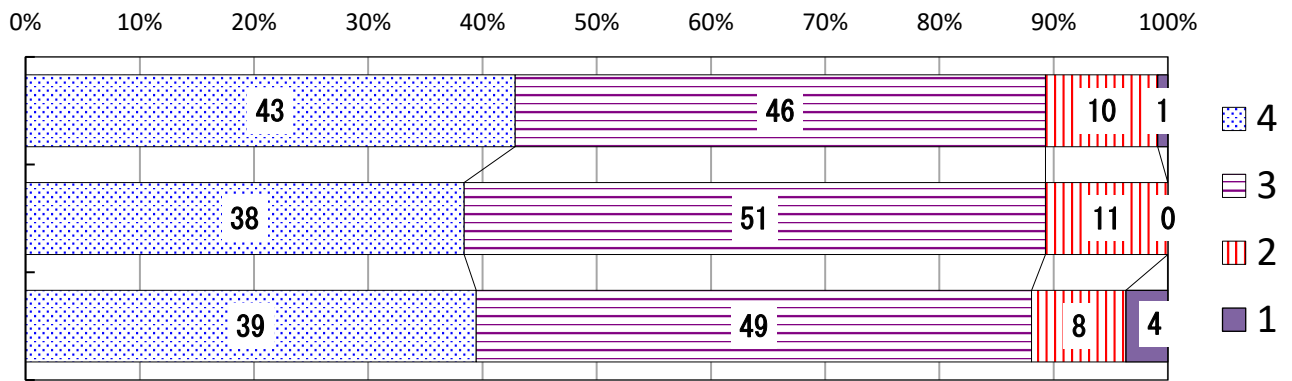
14. 朝の10分間読書は有意義に過ごしている。



15. 学校の清掃や地域の清掃にまじめに取り組んでいる。

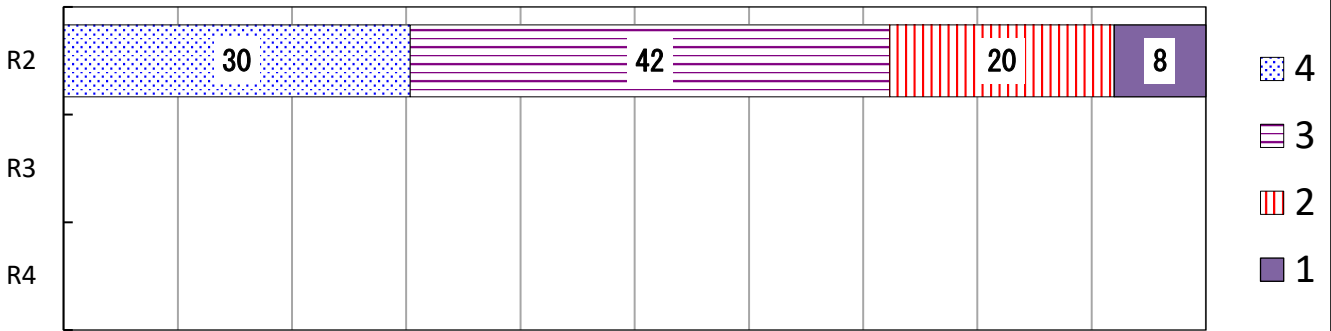


16. 授業に必要な施設・設備が整っている。



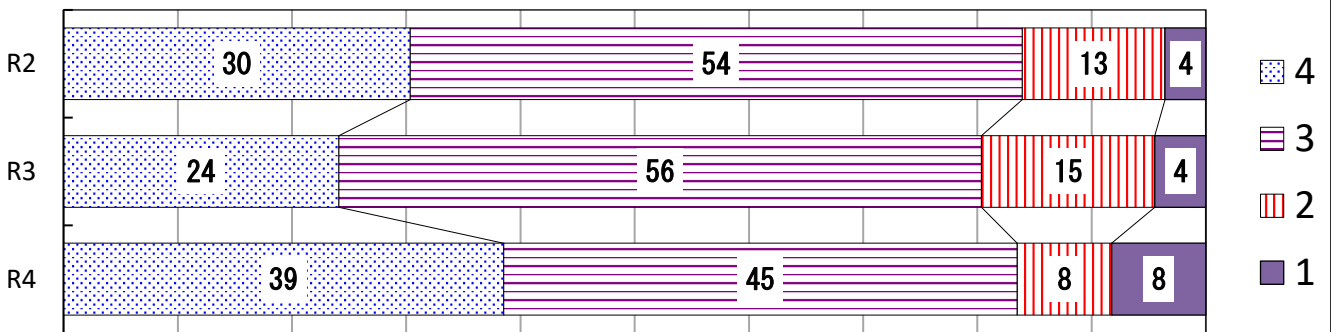
17. できるだけ地域の行事に参加している。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



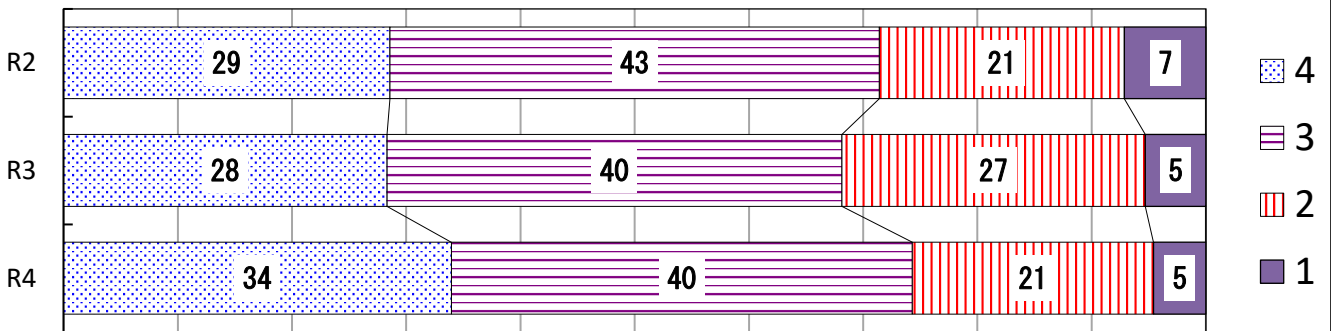
18. 講演会や講話は役に立っている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



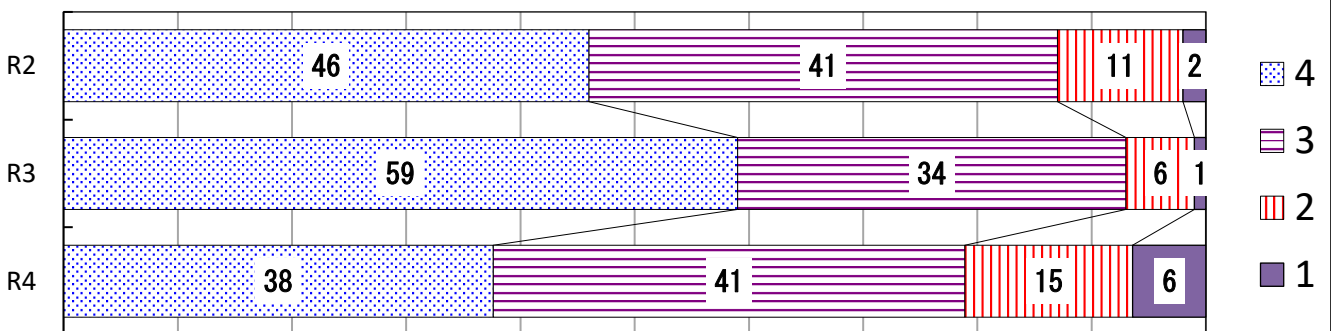
19. 進路や悩み等について親とよく話をする。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



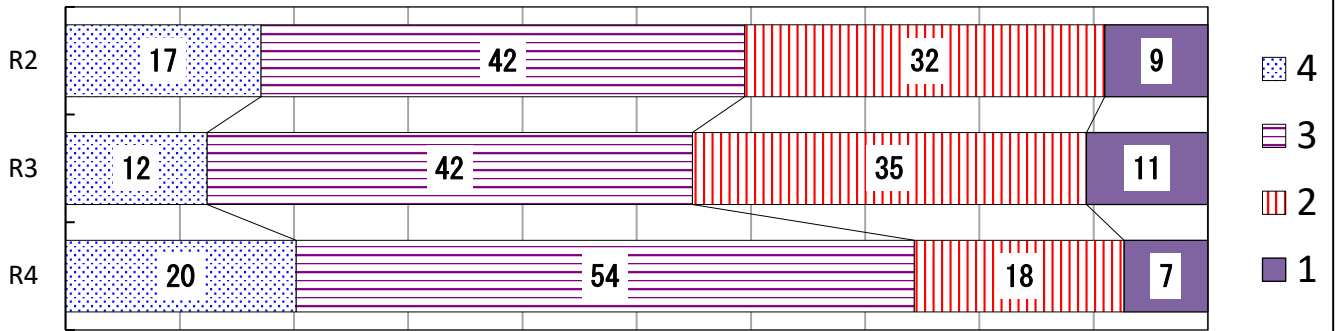
20. 学校に目的を持って登校している。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



21. 政治や選挙に関心があり、自ら社会への参画を目指している。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



令和4年度 第2回学校評価 教職員用(最終)

※生徒や学校の実態を踏まえて、以下の質問項目に教えてください。

【評価】 4：十分達成している

3：おおむね達成している

2：どちらかという達成されていない

1：ほとんど達成されていない

①節度ある生活習慣の確立と品位ある豊かな人間性の育成		R2最終	R3最終	R4最終
1	生徒が校則等のきまりを自主的に守るよう指導している。	2.9	2.4	2.7
2	生徒がきちんとしたあいさつや正しい言葉遣いをするよう指導している。	3.1	2.8	2.8
3	生徒が正しい身なりをするよう指導している。	3.1	2.4	2.7
4	生徒が時間をきちんと守るよう指導している。	3.2	2.7	2.7
5	生徒会活動が活発に行われるよう支援している。	3.1	3.0	3.1
6	校外学習等を通して、生徒が見識を広めるよう支援している。	3.0	/	3.1
7	学校または学年において講演会等の充実を図っている。	3.1	3.3	3.1
②学力の充実・向上と進路指導の充実				
8	生徒に基礎的・基本的な学力が身に付くよう支援している。	2.6	2.4	3.0
9	生徒に予習や課題等の家庭での学習が習慣化するよう支援している。	2.3	2.0	2.5
10	添削指導等、生徒一人ひとりに行き届いた学習指導がなされている。	2.9	3.1	3.1
11	生徒一人ひとりに対応した的確な進路指導がなされている。	3.1	3.2	3.3
③人権教育の推進				
12	いじめ、偏見、差別を許さない態度が生徒に育つよう指導している。	2.9	2.8	2.9
13	生徒に「思いやりの心」が育成されるよう指導している。	2.7	2.3	2.9
14	命の大切さを理解し、自他ともに尊重し合う態度が生徒に育成されるよう指導している。	2.9	3.0	2.9
④健康の保持と体力の向上				
15	体育・スポーツ活動を通じて、健康の保持と、体力の向上が図られている。	3.4	3.4	3.4
16	生徒の心の居場所が保障できるような教育相談がなされている。	3.2	3.1	3.5
17	安全教育に努め、緊急時における対応について生徒に周知がされている。	2.9	3.0	2.8
⑤部活動の推進				
18	部活動において熱心な取り組みができるよう指導している。	3.2	3.3	3.1
19	部活動と学習の両立ができるよう支援している。	2.4	2.1	2.2
⑥学校環境の整備・充実				
20	教室の整備に努め、清潔で明るい教育環境づくりがなされている。	2.9	2.9	2.6
21	日常の清掃活動や美化活動を通して、美化意識の高揚を図っている。	3.1	2.9	2.8
22	節電・節水等を励行して、施設・設備を大切に公共心を育てている。	2.9	2.7	2.7
⑦家庭及び地域社会等との連携				
23	P T A 活動・保護者面談・学校だより等で、保護者や地域との連携を図っている。	3.2	3.0	3.1
24	施設の開放等により、開かれた学校づくりに努めている。	2.8	/	/
25	地域の行事等への積極的な参加・協力がなされている。	2.8	/	/
26	中高の連携が図られている。	2.8	2.7	2.5
⑧その他				
27	互いに密に連絡を取り合い、組織的に職務遂行がなされている。	3.0	3.0	3.2
28	常に分掌・学年の目標を意識化し、その具体化と実践がなされている。	3.0	3.0	2.9
29	特別な支援を要する生徒への配慮がなされている。	2.9	2.9	3.2
30	【努力目標】生徒一人ひとりの特性に応じつつ、目標を持たせ乗り越えさせる指導	/	/	2.8
31	【努力目標】人権を尊重する態度、人間力の育成	3.0	2.8	2.7
32	【努力目標】授業力向上、学習と部活動・諸活動との両立支援	2.9	2.7	2.5
33	【努力目標】進路実現に向けた細やかな指導	3.1	3.2	3.1

1 生徒アンケートから

- ① 学習関係に関する項目において、「2 授業に前向きに取り組んでいる(3.39)」で昨年と質問が若干違うものの同様の項目で、昨年より高い評価になっている。【昨年度：(3.02)】特に、1年次に2.98だった、現2年生の評価が3.43と大きく向上している。
「3 家庭学習を行っている(2.33)」が低く、特に1年生では1.94と2,3年生と比べ低い結果となった。
「5 テストの成績以外の面でも学習の評価がなされている」では、全体的に評価が高い。特に1年生で最も評価が高い結果について、今年度からスタートした新課程での観点別評価が順調にスタートし、機能していると考えている。
- ② 「6 校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している」「10 学校行事には楽しく参加している」について評価が高く、周囲と協力し、協働しようとする意識が育っていると考える。
「8 先生は親身になって相談にのってくれる(3.31)」については全学年で評価が高く、教師への信頼度が高いことがわかる。
ICT機器の使用マナーやモラル、他者に対する言動、教室の美化など、日頃からこまめに指導すべき点多々ある。問題の未然防止の観点にたち、規範意識の向上を目指し全職員で指導することが大切である。
- ③ 11~15の項目は比較的評価が高く、多くの生徒は充実した学校生活を送っていることが伺える。「12 緊急時にどうすればよいかを知っている。」については、昨年の反省を生かし、1年生で低い評価であった点が改善されたことをはじめ、安全教育の成果が全学年で向上したと考える。
- ④ 進路に関することについて「7 進路に関する情報を十分得ている」や「19 進路の悩み等について親とよく話をする」については3年生と1,2年生で差がある。但し、例年に比べ1年生の評価は高めであった。引き続き1年次のコース分けや2年次の文理分けの際、総合的探究の時間と絡め早期から情報を与え、考えさせる工夫をしていきたい。

2 保護者アンケートから

- ① 全体的に、学校に対しては良好な評価を得ている。
- ② 昨年に引き続き1,2年生の保護者においては、「7 子供と進路について話し合いができている(1年：2.94、2年：2.73、3年：3.41)」が低い。合宿所で生活する生徒の割合が増え、日頃話す機会をもてないことも要因の一つと考えられるが、「12 学校は進路指導に熱心に取り組んでいる(1年：3.45、2年：3.29、3年：3.50)」と高い評価となっていることから、進路指導に対する理解は得られていると考えている。
引き続き、生徒自身が進路に関する情報を持ち、保護者と相談するような働きかけと、きっかけとなるような情報を準備するなど工夫が必要である。
- ③ 「13 ホームページや学校だより等で学校の様子は保護者に知らされている(3.35)」では、昨年いただいたご意見を踏まえ、月行事の更新、学校行事のアップなど改善したことが評価にあらわれたと考える。今後もホームページをこまめにチェックしていただけるよう情報発信を充実させていきたい。

3 その他

- ① 昨年に引き続きコロナ禍での諸行事は苦慮する部分も多かったが、感染対策を講じ、先生方や生徒が工夫して取り組んでくれた。体育大会、大崎祭と保護者にも参観していただき生徒も力が入っていた。
- ② 様々な問題や課題を抱える生徒に対し、学年、生徒支援部を中心に保護者との連携を密にし、状況によっては専門機関と連携し手厚い指導を心がけたい。今後も職員全体で情報を共有し、こまやかな配慮をしながら対応していく。
- ③ 野球部の生徒が半数以上を占め、保護者も学校での子供の様子が分かりにくいことで不安に感じることもあるようだ。学校の様子をはじめ連絡を密にするよう心掛けていきたい。
- ④ さいかい交通の減便により、通学が不便になったとの意見が多数寄せられた。さいかい交通も乗務員の確保や路線の維持で厳しい状況であることを理解したうえで、保護者の声を伝えていきたい。